

# 安全安心 まちづくり ニュース



高知県犯罪のない安全安心まちづくりシンボルマーク

みんなで始めよう!  
犯罪のない  
安全安心まちづくり

2021(令和3)年度  
第4号

## 高知市老人クラブ連合会で出前講座を実施

令和3年11月19日(金)高知市老人クラブ連合会女性部からの依頼により、高知市南部健康福祉センターで、高齢女性の方々を対象とした出前講座を行いました。

出前講座は2部構成で、前半は「安全安心まちづくり」に関する内容、後半は「交通事故防止」に関する内容でした。「安全安心まちづくり」に関する内容では、安全安心まちづくりの活動内容の紹介、登下校の時間帯にあわせた散歩や買い物などによる子どもの見守りへの参加の呼び掛け、鍵かけなど身近で重要な防犯対策について、「交通事故防止」に関する内容では、交通事故の発生状況、交通事故を起こさない・遭わないためにはどうすればよいかなどについて説明しました。

出前講座を通じて、参加した方々に安全安心まちづくりへの理解を深めてもらうとともに、防犯ボランティアへ参加することの大切さ、防犯や交通事故防止のための注意点などについて、意識を高めていただくことができました。

昨年、県内では、高齢者が被害者となる場合も多い特殊詐欺被害が大きく増加したり、高齢者26名が交通事故で亡くなるなど、高齢者の犯罪被害や交通事故を防止するための情報提供がますます重要になっています。県では、このような防犯や交通事故に関する出前講座を行っていますので、裏面の問い合わせ先までぜひご相談ください。



出前講座の様子

## 金融機関と県警察が特殊詐欺被害防止に向けて連携！



宣言書署名式

高知県内では、ありもしない話で現金自動預払機(ATM)に誘導された後、通話で操作を指示されて、気付かないうちに別口座へ送金してしまうという特殊詐欺被害が増えています。

そのため、令和3年10月29日(金)、高知県金融機関防犯連合会と高知県警察は、特殊詐欺の被害防止に向けた連携強化のため、「STOP! ATMでの携帯電話」宣言を行いました。

宣言により、ATMで携帯電話を使わない・使わせない「STOP! ATMでの携帯電話」運動を社会全体へ啓発するとともに、銀行機関の従業員による「通話をしながらATMを操作をする人への積極的な声掛け」を推進していきます。